



「2024年度山陰若手教員交流セミナー」のご案内

主催：島根大学山陰教員研修センター

共催：島根県教育委員会 鳥取県教育委員会

本セミナーは、山陰両県の若手教員の指導力の向上及び、悩みや考えを共有し合いながら教員相互のネットワークの構築を目指すことが目的です。教員仲間との議論を通して人とつながり、明日の子どもたちにどのように関わるかを考えていきます。山陰の子どもたちの未来のために語り合いませんか？

◎ セミナーの内容

本セミナーの大きな特徴は、山陰両県の若手教員が一堂に会することにあります。指導力の向上をめざし学び続けていくために、多様な仲間と共に以下の内容を議論します。

- ・山陰両県の仲間との交流を通じた課題の焦点化と課題解決の追求
- ・学級経営、児童生徒理解、授業づくりなどで抱える悩みの解消に向けた取り組みの提案
- ・実践事例の紹介に基づく具体的な手立ての追求

◎ 対象者 【定員：各回 30名程度】



- ・山陰両県の小・中学校、義務教育学校の若手教員（採用後5年目までの教諭及び養護教諭、講師）
- ・島根大学学部生・大学院生（第1回のみ）

◎ 開催日時

◆ 第1回【対面開催】

8月19日（月）13:00-16:45

◆ 第2回【オンライン開催】

12月3日（火）15:30-16:45



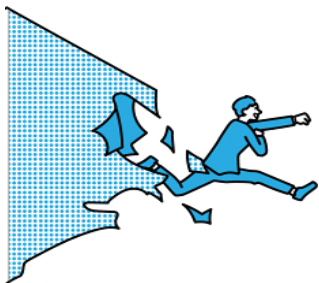
※ 各回のテーマは異なるため、1回限りの参加も可能です。

※ 第1回は、島根大学教育学部附属山陰教員研修センターでの対面開催を原則としますが、オンラインでの参加も可能です。

◎ お申し込み方法

参加を希望される方は、お手数ですが右のフォームより必要事項を記入し、7/31(水)までにお申し込みください





2023年度 セミナーの様子

～参加者の感想をお届け～

◎ 同じような悩みを共有する機会となりました！



このセミナーを通して、自分の実践やその悩みを相談することができたり、同じような実践や悩みを持っておられる先生の話や聞きながら、視点を広げたりすることができました。最後に縄田先生にお話いただいたように、学びつづける教師であるために、悩み続けていきたいと思えます。たくさんいろんなことに挑戦してみて、そのたびに何がいけなかったのかを反省しながら少しずつ着実に力をつけていけるように頑張っていきます。



◎ 自分がやってきたことを振り返り、今後の目標を考えました！



今回初めて参加させていただきました。私は採用5年目ということで、自分がやってきたことは自分の強みであったこと、これからの目標の設定、自分の課題などを見つけることができました。来年は自校のメンターリーダーになったり、6年目として学校の中心に近づいたりすると思うので、今のうちにできることを増やしていきたいです。自分自身を振り返るいい機会でした。



◎ 他県の先生と交流することができました！



若手といわれる方々や経験豊富な先生方と、日々を振り返って思っていることを共有することで、なぜだか元気が出るような気がします。改まって相談する機会があまりないからなのかなと思いました。話そうとすることで、自分の考えがまとまったり、考える必要のあることに気づけたりするのだと実感できる良い機会になりました。